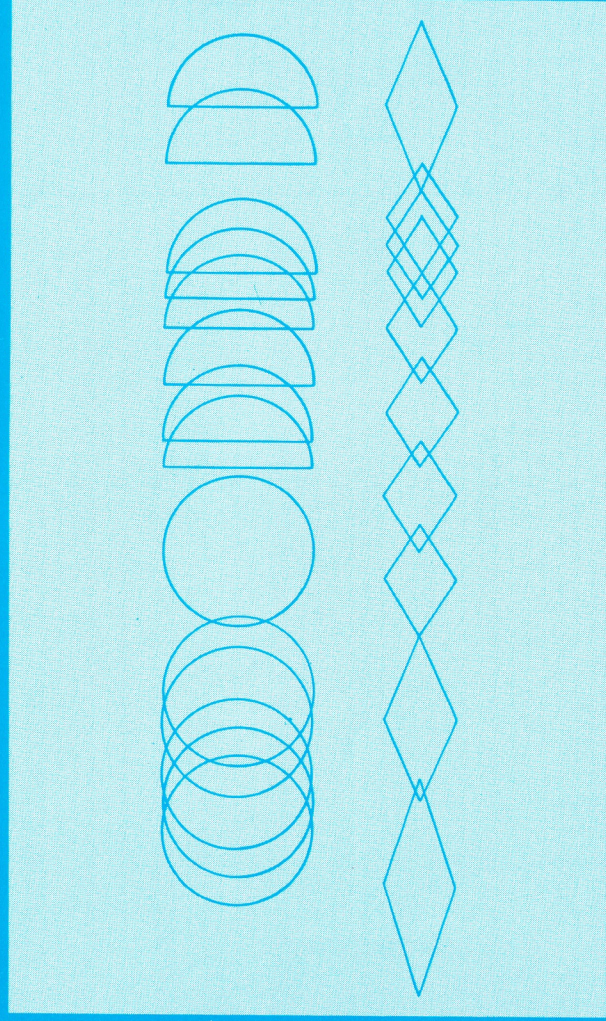


小田原男声合唱团

第23回定期演奏会



日時 1994年7月9日(土)18時30分開演

場所 小田原市民会館大ホール



ごあいさつ

団長 柏木 秀茂

本日は、大変お忙しいところ、私たちの演奏会にご来場いただき誠にありがとうございました。
ここに第23回定期演奏会を迎えることができましたことに對し、心より感謝申し上げます。

昭和47年(1972)5月16日(日)に第1回の演奏会を開催しましたが、今日までの間、定期演奏会だけのステージ数は全部で88ステージになります。それを分野別に見てみますと下記の通りになります。

- (1) 邦人作品 (多田武彦・高田三郎・中田喜直・大中恩など) 34
- (2) 宗教曲 (グノー・シューベルトなど) 10
- (3) ポピュラー・ミュージカル 9
- (4) 愛唱歌・名曲集 9
- (5) 日本・ロシア・ドイツなど民謡集 6
- (6) 黒人霊歌 3
- (7) オペラ合唱曲集 3
- (8) 大作曲家の男声合唱曲集としては、シューベルト 5、トスティエー 2、ヨハンシュトラウス 2、マーラー、サンサーンス、メンデルスゾーン、ブラームスが各1となっています。

この結果をみますと、邦人作品が全体の39%を示しており、歌いやすさ、解りやすさから、その人気もうなずけます。

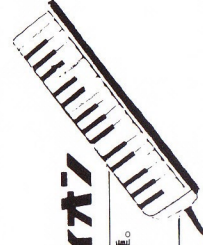
このように選曲は、合唱団主導の立場で行なうことが多いわけですが、今後は、皆様方からも希望曲をいただき、客席との一体化をはかっていきたいと思つています。なお、今日は21回の「定演」と同じように外山浩爾先生の指揮で歌えることを大変うれしく思つています。

“完全燃焼の小田男”を目指し頑張りますので、最後までご声援をよろしくお願いいたします。本日は大変ありがとうございました。

はじめて出逢う・音楽のよろこび

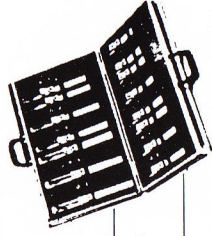
お母の
ススキXロデオン

ソプラノからバスまで13機種。
演奏性・用途に合わせた
メロディオン。



お父が
トーン・チャイム

創造するよろこびが、音楽のよろこび。
トーン・チャイム。



株式会社 **鈴木楽器製作所**
〒430 浜松市領家2-25-11 TEL.〈053〉463-6601

鈴木楽器販売株式会社

東京支店: 東京都品川区西五反田7-22-17 TEL.〈03〉3494-3937



客演指揮



外山 浩爾

父に日本楽壇の功労者たる、外山国彦氏、兄に外山雄三氏といった音楽一門に生まれ、幼少の頃より、父・国彦氏、有馬大五郎、岡田九郎両氏により本格的音楽教育を受ける。東京芸術大学声楽科に入学後、柴田睦陸、ヴァーハーニツヒ、リア・フォーン・ヘッサート諸氏に師事。卒業後、直ちに同大学及び付属高校で教鞭をとる。その傍ら藤原歌劇団に参画し、「カルメン」をはじめ多数のオペラに出演した。

現在、鳴門教育大学で音楽教育に携わる傍ら、全日本合唱連盟活動の推進に力を注いでいる。尚 1992年文部大臣より教育功労表彰を受ける。

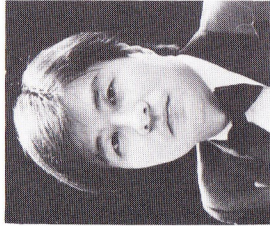
指揮



渡邊 決己

幼時よりヴァイオリン、驚見三郎、ピアノ田村 宏の各氏に師事。桐朋指揮聴講にて高藤秀雄氏に指揮法を、東京芸術大学にて三石精一、金子 登の各氏に、作曲島岡 譲、管弦楽法を佐藤 真氏に、声楽を伊藤百行氏に師事。卒業後、神奈川フィルハーモニー管弦楽団の常任を9年間つとめNHK公響楽団にて指揮研究を行い、神奈川県民ホール「サマーヴェアケイションコンサート」神奈川フィル、「斐崎のN響音楽教室」にてN響、各デビュ。東京室内歌劇場で数々のオペラを指揮する傍ら、ホリプロ主催ミュージカル「ピーターパン」宮沢りえ、鳳蘭主演「ジプシー」日本テレビ主催「アニー」を指揮し、好評を博す。又、作、編曲においても「NHKみんなのうた」等でお茶の間に数多くの曲を提供している。アマチュア合唱団、オーケストラ、市民オペラの育成にも力を入れ、坂東玉三郎、真田広之、等数多くの俳優の声楽指導もこなしている。小田原男声合唱団は最も力を入れて指導にあっている。

客演ピアノ



小林 功

東京芸術大学付属高校、同大学を経て、1981年同大学院終了。その間、文化放送音楽賞受賞、芸大定期演奏会出演、読売新聞新人演奏会出演。

1983年 西ドイツ、フライブルク音楽大学にて、西ドイツ国家演奏家試験合格。

現在、宇都宮大学教育学部音楽科で助教授として指導にあたる。広瀬恵子、久保みち、伊達 純、アンドレ・マーシャン、エディット・ピヒト・アクセンフェルト諸氏に師事。

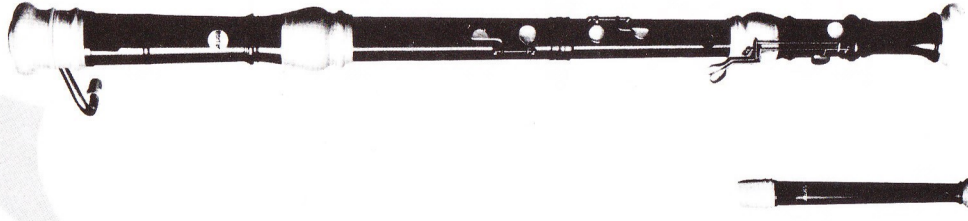
ピアノ



岩崎 紀子

1991年、桐朋学園大学音楽部ピアノ科卒業。辛島仔緒子、小森谷泉各氏に師事。又室内学法を岩崎 淑、渡邊康雄、平吉毅洲、井上直幸、井上頼豊各氏に師事を仰ぐ。同大学卒業と同時に女声合唱団クール・ベルマモンの専属ピアニストに就任。指揮者渡邊決己氏の指導、推薦で活躍の場を小田原男声合唱団の練習ピアニストに広げ、小田原地区のモーツァルト「レクイエム」、ベートーベン「ミサ・ソレムニス」で練習ピアニストとして参加し、現在小田原男声合唱団と小田原木曜会の専属ピアニスト。

ALIOS®
from フライネ
to バス. アウロス.



シンフォニー No.501S シンフォニー No.533

アウロスが誇る超精密技術の結晶。

格調高いVPOック調のデザイン。

奏者に伝える絶妙のブライジング。

世界一先プレーヤー絶賛の定額。

ソプラノ・アルト・リコーダー 全機種

新考案・指かけ付!

らくらく運指・かんたん上達・まろやかな音色

別売価格 ソプラノ100円・アルト200円

トヤマ楽器製造株式会社

東京本社/〒174 東京都板橋区大塚町41
TEL03-366-8301(株)

大阪営業所/〒541 大阪府中央区北久宝寺町12-1-7
本町和光ビル802号 TEL06-264-7191(代)

音はずく出る
AXIA'S STABLE TAPE RUNNING MECHANISM FOR CD.
シートリダーテープ採用

この夏、超人気のPSがさらにパワーアップ、1.5秒ですく音が出るシートリダーテープの採用で、リハースがなんと8秒も短縮(当社比)。待ちきれないサウンドのために、New PS誕生

New PS

プログラム

I 男声合唱組曲「夜の青空」

黒木 大

藤 憲
作詞 作曲

1. 月の明かりで日焼けして
2. 境界線
3. 宝物探し
4. 言い訳
5. 僕の月
6. 散る雨

指揮 渡辺 峯 己
ピアノ 岩崎 紀子

清水 脩
近藤 鏡二郎
作曲 採譜

II 男声合唱「アイヌのウポポ」

1. くじら祭り
2. イヨマンテ(熊祭り)
3. ビリカビリカ
4. 日食月食に祈るうた
5. 恋歌
6. 輪舞

指揮 外山 浩 爾

III 男声合唱曲集

ガルシニア・ロルカの

「五つのシャンソン」

ガルシニア・ロルカ 作詞
長谷川 四郎 訳詩
池 辺 晋一郎 作曲

1. 夢
2. 忘れるな
3. 小さな溜まり水
4. 溜まり水、終わりの歌
5. 枯れたオレンジの木のシャンソン

指揮 外山 浩 爾
ピアノ 小林 功

IV MUSICAL

「THE NEW MOON」より

Oscar Hammerstein II 作詞
Sigmund Romberg 作曲
福永 隆一郎 編曲

- Softly as in The Morning Sunrise
- Funny Little Sailor Men
- Wanting You
- Lover Come Back to Me
- Stout Hearted Men

指揮 渡辺 峯 己
ピアノ 岩崎 紀子



お食事
送 亭

お堀端通り

小田原市栄町1-13-31

TEL 23-3631

夜の青空

黒木 瞳 作詩

1 月の明かりで日灼けして
月の明かりで日灼けして
水着のあとも 消えました
あなたと過ごした夏の日の
匂いと一緒に消えました
優しいあなただけのほほえみは
心に刻んでおきました
悲しいほどに好きだから
遠くであなただけをみつめます
月の明かりで日灼けして
涙のあとも 消えました

2 境界線

僕の部屋の
窓を開けたら
小学校の校庭がみえた

みおぼえのある砂場に
しゃがんでいるのは
小学生の僕だった

青空を呼吸して
土の匂いを裸足で嗅いでいる
僕がいた

僕の部屋の窓を境界線にして
ふたつの景色がならんでいる

なのに僕は
こっちにいるからあっちにいけない

3 宝物探し

夜空に月を探して
宝物探し
先にみつけたのは僕

雲のうしろに月を隠して
こんどは君
どこにあるか探してごらん

眠れない都会の雑踏のなか
明かりの消えないビルの上
高速道路を走る後尾燈のうしろ

僕の匂いが残ってるはずだよ
ちょっと背のびをして
雲のうしろを覗いてごらん

夜空に月を探せなくて
宝物探し

君が探しているものは
月ではなくて
誰？

4 言い訳

酔いつぶれるまで
酒のみ
悲しかったことを発汗する
夜の深みに足をとられて
酒のせいだと言いつくす
風は僕の前をよこぎって
街へ向かう

その勇気がうらやましくて
僕はただ
風の背中をみおくる

風は
君の匂いまでさらっていった

5

僕の月

あんまり月がまあるいで
僕のめだまもまあるくなる
まあるくなつためだまが
もどおりになるには
三日月になるまで待つんだそうだ
僕の砂子いさごのような目
君は好きだと言ってくれた
月よりきれいなまあるい目をして

6

散る雨

桜のように散る雨を
僕は黙ってみつげながら
来年も空に咲けよ と云ってみる
散る雨の横顔は君と似ている
僕の前を通りすぎる
幾筋もの君
来年も空に咲けよ と云ってみる

小さな溜まり水

きみの目にうつして見た
ぼくの姿
きみの心を思いながら

夾竹桃 白い

きみの目にうつして見た
ぼくの姿
きみの口を思いながら

夾竹桃 赤い

きみの目にうつして見た
ぼくの姿
きみは死んでいた！

夾竹桃 黒い

溜まり水、終りの歌

もう夜だ

夕ぐれのカナ床で
打たれるよ月の輝き

もう夜だ

歌の文句に
つままれる大木

もう夜だ

そよ風の小路通って
もしきみが会いにきたら

もう夜だ

泣いているぼくに会うだろう
大きなポプラ並木の下で
ああ 黒い髪の人よ
大きなポプラ並木の下で

枯れたオレンジの木のシャンソン

まこりよ

ぼくの影をきりおとせ
実をむすばぬ自分を
見ることの苦痛から
ぼくをとるときはなせ

鏡 鏡のあいだに

どうしてぼくは生まれたのか
ぼくをめぐって日はぐるぐるまわる
夜は星々の一つ一つに
ぼくをうつして見せる

自分を見ないで

ぼくは生きたい
アリのむれ毛がぼくの葉っぱで
ほそいわた毛がぼくの鳥で
あるような夢が見たい

まこりよ

ぼくの影を切りおとせ
実をむすばぬ自分を
見ることの苦痛から
ぼくをとるときはなせ

ガルシーア・ロルカの
五つのシャンソン

長谷川四郎 訳

夢

冷たい泉のそばに休んでいるぼくの心
(物忘れのクモよ
糸をはりめぐらしておくれ)

泉の水が歌をきかしたぼくの心
(物忘れのクモよ
糸をはりめぐらしておくれ)

目をさまして愛を歌ったぼくの心
(だんまりのクモよ
秘密の網をあんでおくれ)

泉の水が陰気くさく聞いていた
(だんまりのクモよ
秘密の網をあんでおくれ)

冷たい泉にころびこむぼくの心
(速くの白い手よ
水をおさえおくれ)

水が楽しく歌いながら運んでいくぼくの心
(速くの手よ
なにも残らない水の中)

忘れるな

ぼくが死ぬだろうとき
ぼくのギターと一緒に埋めてくれ
砂の下に

ぼくが死ぬだろうとき
オレンジと
ハッカのあいだで

ぼくが死ぬだろうとき
よかったら押めてくれ
吹き流しの旗の中に

ぼくが死ぬだろうとき！

曲目解説

男声合唱組曲 「夜の青空」

黒木 瞳 作詞
大中 恩 作曲

第二詩集「夜の青空」に関するいくつかの文章

月単行本あとがき から

私はお喋りがあまり得意ではありません。ですから、自分の気持ちを明確に相手に伝えることが苦手です。

言葉を声にして伝えるというより、言葉を詩にして書くという作業をずっとしてきたせいもあるかもしれません。

ある人に、君は真っ向クジラみたいだ、と言われたことがあります。まっすぐ人の目をみて、なんでも正直にものを言うからです。

言葉には飾り言葉というものがあるのに、どうやら柔らかな言葉を全部省いて、単刀直入に話をするんだそうです。

詩を書くように、自在に言葉が喋れたらいいなと、いつも思っています。

そういう訳で、私は、詩を書くことが大好きです。「詩の言葉を神様から頂いたときに書いただけなのよ」なんて、気障なことを言うときもあるけれど、本当は、詩を書くことで心身のバランスをとっているのでしょう。三歩進んで二歩下がりがながらも、前向きに歩いていく人生航路を生きようとしていてくれるのかも知れません。

ま、こういう話はこの辺でやめましょう。すぐに固い話をしなしてしまいたくなる私の悪い癖。お酒でも飲みながら、一晩かけてグダグダ語り合う話題ですものね。

色の黒いお転婆娘で評判の、黒木町のジョーココチャンを誰がいま想像するでしょうか。

月文庫本へのあとがき から

女優の仕事をするとき、すなわち 自分自身と役柄の間ですれすれの感情で芝居するとき、虚実皮膜の間を生きるといいます。芝居は虚でも実でもない感情なのです。もしかしたら、詩を書く作業も、虚実皮膜の間を生きた文章なのかもしれませぬ。

年齢を重ねたおかげで、ホントの心を言葉にするというか太っ腹な気持ちだが、私をどんな大胆にさせていくのでしょうか。

これから、どんな詩を自分が書いていくのか、自分にもわかりません。でも、私が詩を書くことが好きだということ、詩を書きつづけていこうと思っていることには変わりないので、これからの自分に自分でエールを送ったりしちゃってね、ファイトで詩を書きつづけるのでしょ。

この詩集が、みなさまの楽しく生きていくエッセンスになります。すすことを祈って。それぞれの詩に、砂糖や酢や塩や胡椒、そしてほんのすこしの香辛料を加えておきました。

1998年 冬 黒木 瞳

「アイヌのウポポ」

近藤鏡二郎 採譜
清水 脩 作曲

月ライナー・ノート 福永陽一郎

清水 脩の、その追隨を許さぬ男声合唱書法の、「月光とピエロ」と比肩し得るすぐれた作品として、まず誰の心にも思い浮かぶのは「アイヌのウポポ」であろう。

アイヌ民謡の研究者として高名な近藤鏡二郎が採集した楽譜をもとにして、合唱曲を作った作曲家は一人や二人ではない。しかし、その中でもっとも成功した作品が「アイヌのウポポ」であることは多くの人々の賛同を得ることができるであろう。

「ウポポ」というのは、アイヌ語で「歌」という意味である。歌詞は全部、原語つまりアイヌ語を採用している。第1曲の「くじら祭り」のように、わずか3音から成るメロディーが、本来のアイヌ民族音階であるが、その多様な組み合わせによる

合唱的な効果は見事なもので、創意工夫が、それを意識させぬほど見事に結実している。第6曲「リムセ（輪舞）」は迫力ある男声合唱の魅力を最大に発揮できる楽曲として、極致の域に達している。よく知られ、また親しみやすい「ピリカピリカ」だけは、アメリカ系の「賛美歌」のアイヌ式の転化であると思われる。）（合唱名曲コレクション「月光とピエロ」から転載）

未開社会の人々にとって、歌は楽しみのためばかりでなく、生活の安定、生命の保証のために不可欠なものであった。神の意思を知り、助けを求め、悪しきものを追いやるために、彼等は歌った。アイヌの民謡“ウポポ”もまた、同様の目的を持ったものであった。

“ウポポ”とは「一斉にガヤガヤ歌い合う」意であるという。祭りとその準備、饗宴などに歌われたものを指す広義の言葉で、踊りを伴うものでもあった。

1 くじら祭り

鯨 鯨だ フンボエ 浜に上がった みんな集まれ
カラスも集まれ 歌えよ踊れよ カラスも一緒に
大漁踊りだ フンボエ

踊りながら歌う歌、“フンボエ”という掛け声や鳥の鳴き声が入っている。鯨になってうずくまる人の回りを鳥になった人が羽のように両手を広げて踊る。

2 イヨマンテ

歌詞は不明、天国に熊の霊を送る祭りで、檻の中の熊を元気づける歌。

3 ヒリカピリカ

ピリカピリカ 今日の良い日だよ 良い子がいるよ
その子は誰よ
ピリカピリカ 明日も良い日だよ 良い子がいるよ
その子は誰よ

わらべうたの一つ。

4 日食月に祈る歌

光り神ホイ 隠れたぞホイ 出てくれホイ 隠れずにホイ
光り神出てくれホイ

神に捧げ、神に祈る歌。チュプカムイは光りの神、日食や月食への怖れは未開社会共通のものであったようである。

5 恋歌

ヤイサマネナ 春の風が吹く 小鳥はさえずるが
この胸のうちには 秋風が吹く
ヤイサマネナ 蝶が飛んでいる 二つ仲良く飛んでいる
のに 私は一入

乙女の恋の悲歌。“ヤイシャマネナ”は「自分を表現する」「自分の心を述べる」という意味の言葉、抒情歌謡の基調をなすリアレーンである。

6 輪舞（リムセ）

熊祭りや祝いの時に円く輪になって踊りながら歌う歌。
“ホイヤ、ホイヤ……”といった掛け声、囃子ことばを伴う。
“リムセ”は「リムリムと鳴り響く音を立てる」「ズンズンと音を立てる」ことで、踊るとか舞踊を意味する。男女共に盛装し、女子は玉飾りや耳環を着け、男子は太刀を佩き、刀を抜いて踊りに加わる。“リムセ”が悪魔払いの行進に源を発し、厳しい跳躍を伴うものであることは、南欧の“タラントラ”に通ずるものがあったり興味深い。

札幌原市民混声合唱団定期演奏会プログラムおよび久保寺逸彦「アイヌの文学」を参考にした。

曲目解説

男声合唱曲集

「ガルシニア・ロルカの五つのシャンソン」

ガルシニア・ロルカ 詩
長谷川 四郎 訳
池辺 晋一郎 作曲

報道写真家としてのロバート・キャパを一躍有名にした「崩れ落ちる兵士」が撮影されたのは、1936年9月5日ごろだとされている。スペイン内戦のさなか、敵の銃弾にあたってのけ反り、まさに倒れようとする瞬間をとらえたこの写真は、発表当時からいわゆる「やらせ」説がつきまとう。その真偽はさておき、スペイン内戦によって多くの生命が失われたことは事実であり、今世紀スペインを代表する芸術家の一人、ガルシニア・ロルカもまた、内戦勃発の僅か数日後に、ファシストによって射殺されてしまったのだった。

「ベルナルダ・アルバの家」「イェルマ」などのすぐれた悲劇の作者であったロルカはまた、詩人としても「ジブシー歌集」でスペインの民衆の心を見事にとらえた。

作曲家池辺晋一郎（以下敬称略）は、

「そのナイーブな心情は常に哀しみを秘めているが、他方強い芯を隠し持っている。男声合唱のひびきが、この乾いた抒情をどこまで継承し、表わし得るか。単なる伴奏だはない発言者としてのピアノも併せ、この挑戦を試みて下されば、作者としてこんな嬉しいことはない。」と述べている。

ファンタジーを感じさせずピアノに乗せて、つらい情感に満ちた緊張が歌われる第1曲「夢」から、絶望感に覆われているが、陰湿ではないロルカの感性がギターを模したピアノの上にいけば鼻歌のように歌っていく第2曲「忘れるな」、そとするような「黒い」夾竹桃への梅れを歌う第3曲「小さな溜まり水」、福永武彦の「草の花」の世界にも通じるような、青年のナイーブな哀しみがつらくく封じ込められている第4曲「溜り水、終りの歌」と続き、そして、悲劇的な短調ではなく、むしろノン・キャラクターな感じを抱かせる長調のひびきの中に、青年の苦しみと哀しみ、願いの切なさを込めた終曲「枯れたオレレンジの木」のシャンソン」まで、いたるところ、作曲者のいう「乾いた抒情」にあふれている。

なお、この男声合唱曲集は、1988年5月の“第37回東京6大合唱連盟定期演奏会”において、明治大学グリークラブ、ピアニノ小林功、指揮池辺晋一郎によって初演され、ついで6月18日、明治大学と立命館大学による“第27回明立交歓演奏会”で外山浩爾指揮によって、再演されている。

ミュージカル “The New Moon”より

作詞 オスカー・ハマージュタインII
作曲 シゲマンド・ロンバーク
編曲 福永 陽一郎

1920年代のプロードウエイ・ミュージカル、それはある意味で、1943年「オクラホマ」に始まる40年代から50年代にかけての華麗さに肩を並べるものと言って良い。フリムルの「インディアン・ラブ・コール」(1924)や、ジェローム・カーンの「オールマン・リバー」(1927)が発表され、1925年の「ヴァガボンドの歌」(フリルム)に至っては“虹の都、光の港、キネマの天地……”という歌詞がつけられ「浦田行進曲」の名でわが国でも広く親しまれた。リチャード・ロジャースやオスカー・ハマージュタインも活躍を開始していた。

これら数多くのミュージカルの作者たちの中で、ひとときわ華やかに活躍したのが、「学生王子」、「砂漠の歌」、「ザ・ニュームーン」のシゲマンド・ロンバークだった。1887年にハンガリーに生まれ、1951年ニューヨークで64歳の生涯を閉じた彼は、ヨーロッパオペラ風グラランド・ミュージカルでその名を馳せたが、オスカー・ハマージュタインの作詞による「ザ・ニュームーン」はそのロマンティックな物語と若々しく情熱的な音楽とによって、好評を博し、1928年9月19日開幕以来、509回の

ロングランを続け、1940年にはジャネット・マクドナルド、ネルソン・エディ主演により映画化された。

物語は1788年のニューオーリンズに始まる。フランスマンションは身分を隠し、帆船「ニュー・ムーン号」のオーナー、資産家ボノワールの召使として働いている。ボノワールの娘リアンヌに恋心を抱いたロベールは愛慕して舞踏会に出かけるが、フランスからの追っ手に見破られて逮捕され、「ニュー・ムーン号」でリアンヌに送還されることになる。

リアンヌも「ニュー・ムーン号」の船長に恋しているように見せかけ、ロベールの後を追って乗り込む。ロベールの友人フィリップの率いる男達が船を襲い、壮絶な戦いの後ロベールやリアンヌたちを救出し、パイン諸島へ向かいそこに自由独立国を建設する。真実の愛に目覚めた二人が結ばれ、その祝宴の席にフランス革命成功の知らせが届き、物語はハッピーエンドに終わる。

1 Softly as in The Morning Sunrise 朝日の如く爽やかに

愛は陽気に訪れ、明るいロマンティックな輝きで僕を包む。朝日の如く爽やかに、燃える口づけは偽りの誓いを封じ込め、愛は人の心をときめかせ空高く舞い上がらせる。愛はまた人の心を傷つけ奈落に突き落とす。そして、物語が終わる。夕日の如く爽やかに、人に歓びをもたらした輝きはすべてを運び去ってしまうのだ。

ジャズ、ポピュラーのスタンダードナンバーとして広く親しまれているメロディ。

2 Funny Little Sailor Men 可愛い小さな水兵さん

さあ、キャプスタンを回せ、巻き上げろ、意志強き男達よ、錆は上がった、出航だ！ 俺たち女と名の付くものはみんな嫌いだ。女はどんな船乗りでも骨抜きにしちまう。男を参らせようと言んでいるのさ、あの白鳥のような白いうなじに、石炭みたいな黒い心の女は大嫌い！ さあ、俺たちから離れるんだ、どんな手管を使っても船乗りたちをだますことはできないさ。本心とは反対に、ニュームーン号のマスケット、リアンヌを讃えて海の男たちが軽快に歌うシー・シャンティ風なコミックソング。

3 Wanting You 君を求めて

僕の心は、ある人を求めてうづいついている。君こそ、その人。信じておくれ、僕の言葉は真実だと。わたしもまた、いつの日かあの人を愛するでしょう。その人に、貴方のその言葉どおりに言うつもりよ。……この世で僕が深く愛するものは唯君だけ。ロベールとリアンが互いの心のうちを歌う愛の歌。

4 Lover Come Back to Me 恋人よ我に帰れ

貴方は去って行ってしまった。私は引き止めることができなかった。私達の絆は絶たれてしまった。貴方のことを忘れてしまった。過去を捨ててしまいたい。でも、貴方と逢った夜の不思議な思いは永遠に私の心に残るのです。……そして、孤独な私の心は「いい人、私のもとに帰って来て下さい。」歌いながら、貴方を待つのです。

「ニュームーン号」の甲板で、リアンヌが歌うおなじみのナンバー。チャイコフスキのピアノ曲「四季」の「舟歌」のメロディーに基づくこの歌は、今ではジャズのスタンダードナンバーとして広く親しまれるようになった。

5 Stout Hearted Men 意志強き男たち

夢を持つものは、その夢を現実のものにできる。もしも、強い意志を持つならば。気迫と情熱さえあれば……。恐れるな、きつとやり遂げられる。意志強き男10人で始めれば、10万人を味方にしてみせよう。力を合わせて前進すれば、世界中の何ものも、それを、止めることはできない。

ニューオーリンズのクレオールたちの居酒屋で、ロベールや友人フィリップなど男達によって歌われる勇壮な合唱。

(足利 裕之)

◆1993～1994 小田男カレンダー(予定も含む)

年月日	曜	演奏会名等	会場	指揮
93. 7. 10	(土)	第22回定期演奏会	小田原市民会館	渡辺 決己
93. 10. 3	(日)	小田原市民合唱祭	小田原市民会館	渡辺 決己
93. 11. 14	(日)	第10回丹沢音楽祭	秦野市文化会館	川合 良一
93. 12. 18	(土)	西湘音楽フェスティバル	小田原市民会館	十束 尚宏
94. 6. 5	(日)	第43回湘南合唱祭	南足柄市文化会館	渡辺 決己
94. 6. 18 19	(土) (日)	第12回JAMCA演奏会	弘前文化会館	渡辺 決己
94. 7. 3	(日)	定期演奏会強化練習	松田 中 学	外山 浩爾・渡辺 決己
94. 7. 9	(土)	第23回定期演奏会	小田原市民会館	外山 浩爾・渡辺 決己
94. 7. 24	(日)	全日本合唱連盟関東支部講習会	横浜旭区文化センター	荒谷 俊治
94. 10. 2	(日)	小田原市民合唱祭	小田原市民会館	渡辺 決己
95. 1. 21	(土)	神奈川男声合唱協会合同練習	小田原市民会館	渡辺 決己
95. 2. 18	(土)	西湘音楽祭フェスティバル	小田原市民会館	
95. 4. 22	(土)	神奈川男声合唱協会第1回演奏会	小田原市民会館	

◆1993～1994 演奏曲目(第22回定演～第43回湘南合唱祭)

No	作曲者	曲 目	No	作曲者	曲 目
1	シューベルト	ト長調ミサ曲	10	J.シュトラウスⅡ	美しく碧きドナウ
2	三好 達治	アンファン ス フィニ	11	ウエーバー	狩人の合唱
3	ロシア民謡	コサツクの子守唄	12	ベートーベン	第九交響曲(合唱)
4	"	カチューシャ	13	W.A.モーツァルト	戴冠式ミサ
5	"	タベの鐘	14	加藤 正 二	丹沢讃歌
6	"	オレーグ公の歌	15	R.ワーグナー	栄えよ音楽の殿堂
7	"	12人の盗賊	16	ジグマント・ ロンバーク	恋人よ我に帰れ
8	"	カリンカ	17	池辺晋一郎	ガルスピア・ロルカの五つのシヤンソ
9	高田 三郎	水のいのち	18	清水 脩	アイヌのウポポ

美しい合唱は人生のロマン オダダンの楽しき仲間達

トップテノール

吉田 晃(小田原) 斎藤 恵司(厚 木) 福 嶋 修(小田原)
日置 達男(南足柄) 西山 広木代(二 宮) 北 岡 一 夫(厚 木)
長谷川 幸雄(小田原) 加藤 重 喜(秦 野) 堀 内 哲 夫(大 井)

セカンドテノール

鈴木 幸三(山 北) 加藤 兀(大 磯) 小野 豊(小田原)
佐藤 精孝(二 宮) 青野 幸 夫(秦 野) 高 橋 潔(平 塚)
宝子山 尚生(小田原) 森 中 勉(秦 野) 石 坂 達 也(南足柄)
佐々木 純(南足柄) 石 山 誠(藤 沢) 諸 橋 学(秦 野)

バリトン

足利 裕之(熱 海) 柏 木 秀 茂(小田原) 下 村 興 毅(小田原)
松本 和 夫(小田原) 青野 正 純(小田原) 氏 冢 慶 明(山 北)
伊 東 清 邦(秦 野) 小 沢 一(小田原) 大 塚 孝 文(小田原)

ベース

井上 忠 彦(小田原) 坂 口 宗 夫(小田原) 渡 辺 誠 之(小田原)
下 沢 孝(小田原) 日 下 部 陽(平 塚) 中 山 博(二 宮)
江 藤 凱 夫(厚 木) 赤 川 軍 一(厚 木) 杉 本 英 樹(小田原)
一 色 義 信(秦 野) 遠 藤 俊 一(秦 野) 原 誠(南足柄)
高 橋 秀 人(小田原) 田 島 達 也(南足柄) 矢 島 隆 司(小田原)

第23回定期演奏会スタッフ

実行委員長 斎藤 恵司 事務局 井上 忠 彦 会計 原 誠 演出 松本 和 夫
プログラム 足利 裕 之 李 中 勉 小野 豊 打ち上げ 宝子山 尚生
舞台監督 藤本 慎治

小田原男声合唱団運営スタッフ

指揮者 渡辺 決己 団長 柏木 秀 茂 副指揮者 松本 和 夫 ピアニスト 岩崎 紀子
副団長・技術部長 松本 和 夫 副団長・財政部長 一色 義 信 副団長・団員部長 福 嶋 修
事務局 井上 忠 彦 事業部長 斎藤 恵 司 情報部長 日置 達 男 渉外部長 長谷川 幸 雄
備品部長 李 中 勉 監査 足利 裕 之 坂 口 宗 夫

アピロピア

東洋ピアノ製造株式会社



井上楽器

小田原お堀通り
TEL 24-0515